

兼任教員情報公開用（最近５年間の主な業績等）

2025 年

氏 名	渡辺 豊	担当科目	国際公法Ⅲ
学 位			
2009 年 3 月	博士（法学）		
主 な 学 歴			
年 月	事 項		
1997 年 3 月	筑波大学国際関係学類卒業		
2002 年 3 月	一橋大学法学研究科修士課程修了		
2002 年 4 月	一橋大学法学研究科博士後期課程入学		
2006 年 7 月	モンペリエ第一大学（フランス）大学院修士課程修了		
2009 年 3 月	一橋大学法学研究科博士後期課程修了		
主 な 職 歴・経 歴			
年 月	事 項		
2009 年 4 月	一橋大学大学院法学研究科特任講師（～2009 年 10 月）		
2009 年 10 月	新潟大学法学部准教授（～2016 年 3 月）		
2016 年 4 月	新潟大学法学部教授（現在に至る）		
最近 5 年間の主な業績等			
年 月	事 項		
2025 年	【著書】		
2024 年	佐藤哲夫・中西優美子・渡辺豊編『18 歳からはじめる国際法』（法律文化社）		
	申恵丰編『国際的メカニズム（新講座国際人権法・第 4 巻）』（信山社）241 頁～268 頁		
	渡辺豊・根津洸希編『AI と分かりあえますか？』（信山社）		
2022 年	田中良弘編『原子力政策と住民参加—日本の経験と東アジアからの示唆』（第一法規）53 頁～79 頁		
	ほか		
	【論文】		
2025 年	（翻訳）エドアルド・ストッピオーニ「ヨーロッパ人権裁判所と性的マイノリティの権利—近年の事例における進展と限界—」（EU 法研究）16 号 37～59 頁		
	「Dignity in International Human Rights Law」（法政理論）57 巻 3 号 345 頁～373 頁		
2024 年	「国際人権法における社会権の現状とわが国への示唆」（法と民主主義）589 号 27～30 頁		
	「EU 法における『法の支配』をめぐる争い」（法政理論）56 巻 3 号 227 頁～261 頁		
2023 年	「国際人権法における『住居に対する権利』の現状と課題」（法政理論）54 巻 3・4 号 87 頁～123 頁		
	ほか		
（参考：外部リンク）プロフィール URL			